



仕覆作品もご高覧ください。

俺の仕覆

過去・現在・未来を包む

デザイナー、クリエイター必見！
 伝統パッケージから学ぶ「包む」ということ

山田英幸講演会

10/9 2024 会場 文化のみち 榎木館
 開演 18:30-20:00 入場 1,000円
開場 18:00 税込

先着順 | 申込み方法は裏面です。



大切なもの、愛したものを、伝えたいもの。
 そんな気持ちを 仕覆に包む。

「仕覆」とは、茶器や茶碗などの茶道具を包む袋のことです。
 しかしわたしは、それを茶道具や骨董だけでなく、
 「自分の好きなものすべて」を包むものとして再定義しました。
 「包む」という行為の意味、ものを保護する=ものを大切に
 それ以上に、ものを「包む」ことがどういう意味を持つのか？
 仕覆を掛けるということは、つまり「そのものを愛した」という
 自分の気持ちを添えることでもあるのです。

「仕覆」に込められた思いを知っていただけたら、と思います。 山田 英幸

お申込み

Application

下記 URL または、右記 QR コードからお申し込みください。
https://activity.jpda.or.jp/seminar_event/4536.html



| 申込締切 | 10月8日(火) 18時 ※定員40名になり次第 締め切らせていただきます。

お問合せは JPDA事務局へ | info@mail.jpda.or.jp | 03-3815-2723 平日10時~18時

山田英幸 プロフィール

Hideyuki Yamada's profile

1958年愛知県名古屋市生まれ。愛知県立千種高校、京都工芸繊維大学工芸学部意匠工芸学科卒業、東京藝術大学大学院美術学部デザイン学科視覚デザインコース修了。卒業後、株式会社博報堂にてグラフィックデザイナー、アートディレクター、クリエイティブディレクターとして数々の広告を企画制作。趣味として始めた数々の手芸の中で特に「仕覆」に惹かれ、独学で制作を開始、2018年に退職後は「仕覆作家」として活動中。西麻布「ルベイン」、松屋銀座「遊びのギャラリー」、名古屋「月日荘」などで展示会多数。2023年、NHK「すてきにハンドメイド～わたしの大切なものを包む～はじめての仕覆」出演。



● 地下鉄でお越しの方
 桜通線「高岳」下車
 1番出口より北に徒歩10分

● お車で越しの方
 近隣の有料駐車場をご利用ください。
 榎木館に駐車場はございません。
 公共交通機関でお願いいたします。

市指定有形文化財、景観重要建造物
 大正末期から昭和初期に建てた邸宅

文化のみち 榎木館
 名古屋市東区榎木町2-18

主催 公益社団法人日本パッケージ協会(JPDA)

